

新生野田町集会所運用開始に寄せて

早くも二月となり厳しい寒さの時期を向かえています。が今が最も寒く、後は暖かくなる一方と楽天的に考えられる時期でもありますね。

一月五日から、移転した新野田町集会所が供用を開始しました。この集会所建設に際し、昨年四月二十四日の当野田町東町会の令和四年度総代会において承認された集会所建設準備積立金二百六十万円の中から一次負担金百十万円と追加負担金二十四万二千円の計百三十四万二千円を建設費と外構工事の総額約三千七百万円の一部として充当しました。

福島市から無償で借り受ける事が出来た土地は現役の地下防火貯水槽が存在し、その回り二・七m以内は建築物構築は不可という事で新集会所の大きさがほぼ決定されてしまったという事情がありました。新築なった集会所に向き合えば身の丈に合ったちょうどいい規模に思えます。

あと二十数年経つと地下防火貯水槽五十年の耐用年数が過ぎ、建築制限が無くなります。そして野田町集会所も減価償却期間が終了し残存価格の価値となります。

時の町内会の在り方がどの様に変化しているのかわかりませんが、集会所が必要とされているなら、三世代から五世代後の野田町の各町会役員がまた、出来る力を持ち寄り一つの目的に向かって協力し成し遂げるといふ美しい仕事が続いています。

福島市電子町内会ウェブサイト参加

福島市が進める電子町内会に参加することを一月二十二日の役員会で決めました。

使い方は町会員のみなさまに回る回覧文書のすべてをアップロードしてパソコンやスマホで常時閲覧出来るようにと目論んでいます。

原状の回覧板は日中回ってきて「早く次に回さなくては」との思いであまりよく見ないで回してしまうという事が不本意ながらあるのではないのでしょうか。

また仕事に出ている人では回覧板を見たことが無いという町会員もいるかもしれません。その辺りの不具合に対応出来るシステムを見つけたと思います。

URLは <<https://www.fukushima-denshi-tyounaikai.jp>>

</fudomachinigashi/>です。検索で行くなら「福島市電子町内会ウェブサイト」を検索窓口に入力してEnterキーを押します。表示された福島市電子町内会ウェブサイトのページ下部の「参加町内会を探す」の下の黒い福島市地図左側上部「本庁（地域共創課）」の四角にポインタを合わせ、現れた「中央地区」の文字をクリックすると「中央地区」内の電子町内会参加五町会名が表示され、「野田町東町会」をクリックすると我がページです。

現在（のだこち作成中）はまだ何もアップロード出来ていませんがのだこち回覧時点では何か閲覧できるかもしれません。